

豊四季駅自由通路が完成しました

流山市の協力のもと、柏市が進めてきた東武野田線豊四季駅の北側と南側とを結び自由通路の工事が完成し、2月23日(日)午前10時30分から通れるようになります。



エレベーター、エスカレーター
各二基、通路幅員4・5m、総
延長86m、外装ステンレス張
りで豪華な床になっている。



竣工、開通式典で本多市長と

☆安全で便利なまちに

- 自由通路により、南側から駅への通行は踏切を使わずいつでも出来ることとなります。また、監視カメラも設置しています。
- 南口は土地区画整理事業により駅前広場など街並みが整備され、今後の発展が見込まれています。

☆ひとにやさしいまちに

- 自由通路にはエレベーターとエスカレーター(上り)を設置しましたので、お年よりや車いすの方なども安心してお使いいただけます。
- 柏市・流山市の案内図(3月に設置します)、案内表示や誘導ブロックの設置など、わかりやすい施設を目指しています。

視察都市紹介 佐賀市

「公設民営施設」NPO法人が運営

佐賀市民活動センター・iスクエアビル

佐賀市とNTT西日本が共同で建設した九階建てのインテリジェントビル。1、3、4、5Fが、市の情報プラザ、市民活動プラザ、新産業プラザとして利用している。特に、市民活動プラザは常勤を目的としない市民団体ボランティア団体などに有料、月きめでスペースを貸し様々な市民活動を支援する。また、無料のiコーナーやミーティングフロア、イベントゾーンなどでは、多くの市民が自由に最先端の施設を利用している。運営をNPOに任せてあるので、市の予算も余り使わずに済んでいると誇る。民営のため、非常に活気溢れており、未来の公設民営施設の管理運営に参考になるものであった。



九州有明駅に面した佐賀市は人口16.5万人、銅鑼の城下町であり、非税大都市でもあるので、あちこちに歴史の建物や残り、近代的な構造物と水と緑の調和の取れた街である。

トピックス

南北自由通路の完成を祝う近隣住民の参加者は約千人、豊四季中の管弦楽の演奏、地元ファミリアの軽音楽の演奏の中、10mのロールケーキ、紅白そば、トン汁や紅茶の無料配布に長蛇の列が出来ました。地域の長年の夢とはいえ開通を祝う思わぬ人出に市長や関係者、イベント主催の商店会もびっくり。

山内 ひろいち略歴

- 昭和18年 栃木県烏山町にて誕生 地元の小、中、高校卒業
- 41年 早稲田大学第一商学部卒業 同年 柏市に やまうち商店 開業
- 51年 学習塾、北斗学院設立、以来26年間、子供と教育に関わる
- 59年 豊四季親子会会長(2年間)
- 60年 柏第二小学校PTA会長(2年間)、創立100周年担当
- 63年 柏中学校PTA副会長、二小学区青少年健全育成協議会会長
- 平成 元年 柏市立豊四季中学校開校、初代PTA会長
- 4年 芝浦工業大学後援会常任幹事(4年間)
- その他 青色申告会西支部副支部長(12年間)・新富近隣センター広報部長10年間・(現)文化財副部長・(現)協同組合 豊四季産店会副理事長・(現)豊四季町会副会長・(現)社団法人 光風園理事
- 11年 柏市市議会議員初当選、建設委員会(2期)、教育経済委員会(2期)に所属、また、決算特別委員会(3期)、常設新線特別委員会(2期)の副委員長を拝命、その他(財)みどりの基金監査、下水道審議会委員、ホテル審議会委員



写真は豊上町の東武線との交差部分。吉野沢高野台線の延伸の進捗状況は予定の17年開通が大幅に遅れ19年完成予定に変更した所である。目下、旭東防衛側の用地交渉が進み、問題は東武線との交差部分の工事費用が莫大になるということです。国道6号線側は、今年度中に用地買収が進み、来期には3年計画で工事着手のこと。